

令和8年度 下松教育の指針



下松市地域連携教育リーフレット「くだまっちゃん！」 編集会議

下松市教育委員会
学校教育課

7

下松教育の基本目標

心豊かに生きる力を育む

児童生徒の「心豊かに生きる力」を育み、「ふるさとに誇りをもち、たくましく未来を切り拓く、心豊かな下松っ子」を育成します。

そのために、学校・家庭・地域が「くだまつ愛」でつながり、支え合い、誰もが安心して学べる「地域とともにある学校づくり」を推進します。

*本市では、「心豊かに生きる力」を、

「よりよい自己の実現」と「よりよい社会の創り手」の両面で捉えています。

①「よりよい自己の表現」とは、

高い志をもって、自分の可能性を追求し、主体的に未来を切り拓く力

②「よりよい社会の創り手」とは、

郷土に誇りと愛着をもち、よりよい社会の実現に向けて、他者と協力して行動する人

2

めざす児童生徒像

ふるさとに誇りをもち、たくましく未来を切り拓く、心豊かな下松っ子

学ぶ力(知)

○夢や志を抱き、主体的、探究的に学び続ける力を育みます。

心豊かに生きる

豊かな心(徳)

○生命を大切にし、思いやる心や豊かな情操、郷土への誇りや愛着心(くだまつ愛)を育みます。

健やかな体(体)

○健康や体力づくりの意識を高め、将来にわたり健やかな心身を育みます。

3 下松教育推進上の施策の展開

推進目標 1 地域とともにある信頼される学校づくり

取組方針

地域の人々や児童生徒の学校運営の参画を促すことにより、コミュニティ・スクールのさらなる充実に努めます。幼保、高校、地元企業等との連携をより一層進めるとともに、市長部局との協働等により、持続可能な地域連携教育を推進します。

主要課題①

「くだまつ愛」を醸成する地域連携教育の推進

主な取組

1 目標や課題の共有による主体的な取組の充実

学校・家庭・地域が「めぞす学校像」や「育てたい児童生徒像」を共有し、関係者が一体となって課題解決に取り組みます。

「学校・地域連携カリキュラム」や「下松市地域連携教育リーフレット『くだまつちゃう!』」の各校における活用を進め、児童生徒のくだまつ愛の醸成を図ります。

また、「くだまつ愛推進リーダー」（教職大学院生）と連携し、児童生徒がくだまつ愛を育むための効果的な取組を推進します。



2 児童生徒、教職員、地域・保護者の連携の強化

児童生徒や関係者が当事者意識をもって、学校運営協議会等に主体的に参加し、児童生徒や地域の願いを実現する持続可能な取組を推進します。

3 郷土の歴史、埋蔵文化財や伝統文化等を生かしたふるさと学習の充実

郷土の先人や古墳等の史跡、伝統芸能、文化等について学び、関心・理解を深め、郷土下松への誇りと愛着心を育みます。そのために、小学校社会科副読本「わたしたちのきょうど下松」等を活用し、教育活動の充実に努めます。



4 地域に根ざし、地域の特色を生かした教育活動の推進

地域の人材や施設等、教育資源を積極的に活用して体験的な学習の充実に努めるとともに、地域の人々とふれあう機会を設け、地域の特色を生かした、児童生徒の夢を育む教育活動の充実に努めます。

関連する取組

- コミュニティ・スクール推進事業
- 地域連携推進教育指導員の配置
- 社会科副読本「わたしたちのきょうど下松」の一部改訂
- 「下松市総合計画子ども版」の活用
- 地域連携教育リーフレットの活用
- CS コーディネーター配置事業
- 地域学校協働活動推進員の配置
- 星ふるまのちの図書館教育推進事業
- 天王森古墳や出土埴輪等、埋蔵文化財の活用
- 郷土資料デジタルアーカイブの活用

主要課題②

安全・安心な学校づくりの推進

主な取組

1 地域ぐるみの学校安全の取組

児童生徒の安全と安心を確保するため、「生活安全」「交通安全」「災害安全」の3領域の総合的な取組を推進するとともに、通学路の安全点検、危険予測学習（KYT）や防災・防犯訓練、危機管理マニュアルの見直し等に取り組みます。



スクールガード活動など地域ぐるみで児童生徒の安全を見守る環境づくりを進めます。

2 感染症対策及び熱中症対策の確実な実施

毎日の健康観察や手洗い・うがいの徹底等、国や県の各種通知等に基づき、基本的な感染症対策を確実に実施するとともに、熱中症の発生を防ぐための取組を行うことにより、安全・安心な学校づくりを推進します。

関連する取組

- 下松市スクールガード・アドバイザー事業
- 下松市学校ガードボランティア事業
- 下松市通学路安全プログラムの実施
- 下松市防災教育プログラム（避難所体験等）の活用

主要課題③

校種間の連携教育の推進

主な取組

1 校種間の授業参観や交流活動の推進

幼稚園・保育所、小学校、中学校間の授業参観や合同研修会等を実施し、教職員が互いに教育内容や指導方法を学び合うとともに、高等学校・専門学校や大学とも連携しながら、幼児・児童・生徒・学生間の交流活動を積極的に推進します。

また、中学校区で育てたい子ども像や重点目標を設定し、共通実践を行うことで、9年間を見通した継続性・一貫性のある教育を推進します。

関連する取組

- 幼保小連携・接続研修会の開催
- 幼保小架け橋期のカリキュラムの作成及び活用

【目標指標 1】 * 「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」を合わせた割合

指標名	現況値 (R7)	目標値 (R12)	根拠
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがあ る児童生徒の割合	小学校 83.1%	85%以上	全国学力・学習状況調査 質問調査より
	中学校 83.2%	85%以上	

推進目標2 「学びを楽しむ子」を育む

取組方針

個別最適な学びと協働的な学びの実践により、児童生徒の主体的・対話的で深い学びを引き出す授業づくりに努めます。また、効果的なICT活用のための研修を実施するとともに、特別支援教育の視点を大切にした児童生徒理解や授業づくりを進めます。

主要課題④

主体的・対話的で深い学びの実現

主な取組

1 学びの楽しさを実感できる授業展開の工夫

個に応じた学習や協働的な学習、体験的な活動等を授業の中で意図的に仕組み、児童生徒が学びの意味や価値を実感し、他者と関わりながら学びを深める喜びや楽しさを味わえる授業づくりをめざします。

教師による一斉指導の在り方を見直し、特別支援教育の視点を取り入れた授業づくりに取り組むとともに、すべての児童生徒が学びたいと感じ、知的好奇心を高める授業展開の工夫に努めます。

2 「キラリくだまつ授業づくり」を活用した授業改善

児童生徒の学力の確実な定着と向上に向け、学校の課題を明確にし、組織的に授業改善に取り組むとともに、「キラリくだまつ授業づくり」を活用し、児童生徒の学習力を育てます。

めあて（見通し）と振り返りのつながりを大切にし、児童生徒の問いを引き出す授業展開を追究します。



3 知識・技能の習得及び思考力・判断力・表現力等の育成

知識・技能の習得と活用を図るために、単なる反復学習ではなく、意味理解を伴った知識・技能に結びつく学習活動を工夫します。

各教科や総合的な学習の時間等において、横断的・総合的な課題を設定し探究する学習活動を展開し、児童生徒の思考力・判断力・表現力等の育成に努めます。

4 ICTの活用と望ましい学習習慣の確立

タブレット端末等を効果的に活用し「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組むとともに、家庭学習の習慣化による学習の定着を図ります。

すべての生徒に学習機会を保障し、基礎的・基本的な学力の定着や思考力・判断力・表現力等の伸長を図り、主体的に学習に取り組む態度を育成するため、モデル校による生成AIを活用した実践に取り組み、取組の成果を他校に還元します。

5 全国学力・学習状況調査等の結果分析を活用した指導体制の充実

国や県が行う学力調査等の結果分析・検証を通して学力向上プランを作成し、学力課題の解決をめざして指導法の工夫・改善に努めます。また、教育内容や時間配分、実施状況に基づく改善を通して、教育活動の質を向上させ、カリキュラム・マネジメントの確立に努めます。

6 グローバル化に対応した教育及び国際教育の推進

A L T（外国語指導助手）との交流を通して、英語に慣れ親しみながら、英語でのコミュニケーション能力の向上を図ります。また、諸外国の伝統・文化を理解し、尊重する態度や国際協調・協力を実践する態度の育成に努めます。

関連する取組

- 下松市学習指導実践研究推進事業
- I C T教育推進事業
- I C T教育指導員の配置
- プログラミング教育推進事業
- 理科ボランティア事業
- 山口県学力定着状況確認問題、やまぐち学習支援プログラム等の活用促進
- 小学校 A L T 派遣事業・中学校 A L T 派遣事業
- 下松市立小学校教員海外派遣研修事業

主要課題⑤

キャリア教育と特別支援教育の推進

主な取組

1 未来を切り拓くキャリア教育の推進

小・中学校の9年間を通して、系統的・計画的なキャリア教育を推進し、児童生徒一人ひとりが夢や目標に向かって、自分にふさわしい生き方を実現しようとする意欲や態度、能力の育成に努めます。

多様性を認め、互いに尊重し合える人間関係を築く特別活動を推進し、社会的・心理的安全性に基づいた学級経営・学校づくりに努めます。

2 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

校内委員会等の整備や個別の教育支援計画の作成等、障害のある児童生徒一人ひとりの特性や実情を踏まえたきめ細かな相談・支援体制の充実に努めます。また、相談や支援の充実に図るため、医療・福祉等の関係機関との連携を図ります。

児童生徒の望ましい行動を増やす適切な指導や支援を行うことができるよう、研修会や事例検討会を計画的に実施し、教職員の専門性の向上に努めます。

関連する取組

- キャリアパスポートの活用
- こども支援員配置事業
- 地域コーディネーター、校内コーディネーターとの連携強化
- 下松市教育支援委員会、校内コーディネーター等研修会等の開催

【目標指標 2】 * 「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」を合わせた割合

指 標 名	現況値 (R7)	目標値 (R12)	根 拠
自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合	小学校 82.0%	85%以上	全国学力・学習状況調査 質問調査より
	中学校 83.8%	85%以上	

推進目標3 健やかな心と体を育む

取組方針

誰もが安全・安心に過ごせる学校・学級づくりの実現に向けて人権教育や道徳教育の充実を図ります。不登校対策やいじめ問題に関しては、相談・支援環境の充実を図るとともに、関係機関と連携した学校支援に努めます。また、体力の向上と健康の保持増進を図る健康教育を計画的に実施します。

主要課題⑥

豊かな人間性を育む教育の推進

主な取組

1 一人ひとりを大切にする人権教育の推進

「山口県人権推進指針」や「山口県人権教育推進資料」を踏まえ、人権尊重の意識を高め、児童生徒一人ひとりを大切にする教育を組織的・計画的に推進するため、校内の推進体制の充実を図るとともに、学校・家庭・地域が連携した取組を推進します。

2 心に響く道徳教育の推進

「特別の教科 道徳」の趣旨や理念の実現に向け、道徳教育推進教師を中心にした指導体制の充実を図ります。また、「考え、議論する道徳」の授業づくりをさらに進め、児童生徒の思考を引き出す問いや対話の場の設定に努めます。

3 生徒指導上の諸課題への組織的な取組

いじめや不登校等の諸問題の解決に向けて、児童生徒が自発的・主体的に成長していく過程を支え、発達支持的生徒指導の考え方に基づいた未然防止や早期発見・早期対応による生徒指導に努めます。また、学校・家庭・地域・関係機関が連携を密にし、児童生徒に寄り添う指導や支援の継続的な取組を通してよりよい行動に導き、一人ひとりの自己指導能力の育成に努めます。

4 あいさつ運動や体験活動の充実

児童生徒の豊かな心を育み、明るく住みよい地域づくりを進めるため、学校・家庭・地域が一体となってあいさつ運動を全市的に推進します。また、勤労体験、自然体験、福祉・ボランティア体験、文化芸術に触れる体験等、多様な体験を重視した教育活動の充実を図ります。



5 豊かな感性を育む読書活動の推進

全校で取り組む読書活動や学校図書館を活用した授業、ボランティアによる読み聞かせ活動等を通じて、児童生徒の読書への意欲や関心を高め、感性を育む読書活動の充実に取り組みます。また、学校司書の配置を生かし、学校図書館の整備や充実に努めます。

6 規範意識の醸成及び児童生徒が主体となった校則等の見直し

集団生活や社会生活におけるきまりやルール、約束などの規範に基づいて、主体的に判断し行動しようとする規範意識の醸成に努めます。また、児童生徒が主体となって校則等の見直しを進め、社会的な自立心を養います。

関連する取組

- 心豊かな子どもを育てる推進事業（「下松市いじめ防止基本方針（改定版）」を踏まえた取組）
- 下松市小中学校人権教育研究事業
- 下松市道徳教育実践研究推進事業
- こころサポーター活用事業
- 家庭教育支援チームとの連携
- 下松市教育支援センター「希望の星ラウンジ」教育指導員等の配置及び派遣による学校・家庭支援の充実
- 下松市カウンセリングルーム「くだまつふれあいラウンジ」へのカウンセラーの配置
- スクールカウンセラー事業
- スクールソーシャルワーカー配置事業
- 下松市学校司書配置事業
- ふれあいプロジェクト事業

主要課題⑦

体力の向上と健康の保持増進を図る健康教育の推進

主な取組

1 運動に親しみ、体力の向上をめざす学校体育の充実

児童生徒が自ら進んで運動やスポーツに親しみ、将来にわたって健康で活力ある生活を営むことができるよう、体育科や保健体育科において基礎的な身体能力の育成を図ります。



2 学校・家庭・地域のつながりを意識した食育の推進

栄養教諭を中核として、学校や家庭、地域、関係機関と連携しながら特色ある食育を推進し、食に関する正しい知識や望ましい食習慣が身に付き、自らが健康を管理できる資質能力の育成に努めます。

3 安全で安心な学校給食の提供

栄養教諭と連携し、学校給食を活用した食に関する効果的な指導に努めるとともに、学校と給食センターが連携を図り安全で安心な給食の提供に努めます。

4 心身の健康の保持増進を図る健康教育の推進

学校保健安全委員会や家庭・地域と連携し、生活リズムや食生活、運動等を含めた望ましい生活習慣の確立に向けた取組を推進します。

5 アレルギー疾患に対する取組の充実

アレルギー疾患について理解を深め、保護者や学校給食課等と連携し、緊急時に教職員が迅速かつ適切に対応することができるよう研修の充実に努めます。

関連する取組

- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果分析と「体力向上維新プロジェクト」の推進
- 「まるごと!下松給食の日」の実施
- つながる食育推進事業
- 下松市学校保健研修会の開催
- 「健康くだまつ21こども版」の活用
- 性教育、薬物乱用防止教育、がん教育等の計画的な実施

【目標指標 3】 * 「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」を合わせた割合

指標名	現況値 (R7)	目標値 (R12)	根拠
自分は進んで気持ちのよいあいさつができていると思う児童生徒の割合	小学校 83.3%	85%以上	「心豊かな子どもを育てる推進事業」アンケートより
	中学校 73.4%	80%以上	

推進目標 4 学校の総合力の向上

取組方針

組織的な学校運営の充実を図るため、特に若手・中堅教職員の人材育成に努めるとともに、学校支援人材の有効活用や働き方改革に関する保護者や地域への積極的な発信を行い、質の高い教育の実現をめざします。また、学校部活動の地域展開を進め、教職員の時間外勤務のさらなる削減に努めます。

主要課題⑧

組織的な学校運営の推進

主な取組

1 チーム学校としての組織力の向上

「チームとしての学校」の実現に向け、校長のリーダーシップのもと校内組織の改善を図ります。また、ICT等の活用による会議のスリム化を進め、校内における意思決定過程の迅速化を図り、学校全体の組織力の向上に努めます。また、学校評価や教職員評価、授業評価等の実施にあたっては、PDCAのマネジメントサイクルにより学校運営の改善に努め、活力ある学校づくりを推進します。

2 キャリアステージに応じた教職員研修の充実

教職員のキャリアステージに応じた人材育成に計画的・継続的に取り組むとともに、OJTや自己啓発研修を通じて、学び続ける教職員の資質向上に努めます。また、管理職の総合的な経営能力の向上を図るため、学校運営管理や危機管理、学校組織マネジメント、メンタルヘルスマネジメント、服務規律、人材育成、業務改善等に関する管理職研修に取り組みます。

3 下松市教育研究所と連携した研修の充実

今日的な教育課題に対応した調査研究活動の充実、教職員に求められる資質・能力や指導力の向上に向け、専門的な指導を行う教育指導員を配置し、下松市教育研究所の機能の強化を図ります。また、全国の先進地域へ教育研修生を派遣し、教育に対する強い情熱と高い志をもった魅力ある教職員の育成に努めます。

4 学校における働き方改革の推進及び学校部活動の地域展開の推進

ICTや学校支援人材の有効活用により教員の業務改善を推進するとともに、「下松市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」に基づき、持続可能な指導・運営体制の構築や教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に努めます。学校部活動の地域展開は、地域や関係団体の協力を得ながら、全市的なサポート体制の整備を進めていきます。

5 事務の共同実施の充実

事務の共同実施により、事務処理体制の整備や学校事務の効率化・平準化・適正化を図るとともに、教員が教育活動に専念できるための事務処理体制づくりに取り組み、教育環境の整備や学校の活性化を図ります。

関連する取組

- 人材育成総合推進事業(くだまつワイライトセミナー、くだまつキャリアアップセミナー等の実施)
- 下松市教育研究所教育指導員の配置
- 下松市教育研究所所員集会の開催
- 下松市部活動指導員配置事業
- 「学校事務の共同実施」実践研究事業
- 下松市教員業務支援員配置事業
- 下松市小中学校部活動地域移行推進協議会の開催
- 統合型校務支援システムの活用

下松教育推進目標と主要課題の整理

推進目標 1 地域とともにある信頼される学校づくり

主要課題①

「くだまつ愛」を醸成する地域連携教育の推進

主要課題②

安全・安心な学校づくりの推進

主要課題③

校種間の連携教育の推進

推進目標 2 「学びを楽しむ子」を育む

主要課題④

主体的・対話的で深い学びの実現

主要課題⑤

キャリア教育と特別支援教育の推進

推進目標 3 健やかな心と体を育む

主要課題⑥

豊かな人間性を育む教育の推進

主要課題⑦

体力の向上と健康の保持増進を図る健康教育の推進

推進目標 4 学校の総合力の向上

主要課題⑧

組織的な学校運営の推進



下松市地域連携教育リーフレット「くだまっちゃん！」 表紙

下松市総合計画推進テーマ

『くだまつ愛』で 未来へつなぐ 安全安心なまち

令和8年4月
下松市教育委員会 学校教育課
〒744-8585 山口県下松市大手町3-3-3
TEL 0833-45-1869 FAX 0833-45-1865
URL <http://www.city.kudamatsu.lg.jp/gakkou/index.html>